

令和7年6月16日

愛媛大学

特別講義 「ジェンダー平等に関する 国際動向と日本の課題」を開催

愛媛大学では、国際連合大学上級副学長の白波瀬 佐和子氏を講師としてお迎えし、特別講義「ジェンダー平等に関する国際動向と日本の課題」を開催します。

現在、ダイバーシティは国際的に重要な価値とされています。特に欧米諸国では法制度やガイドラインが整備され、組織の多様性開示が義務化される例もあります。日本でも近年、多様性への理解と実践が問われており、重要な意思決定過程への女性の参加などが求められています。

本特別講義では、ジェンダー平等に関する国際的な動向と日本が直面する課題について、ジェンダーの専門家の視点から深く掘り下げてお話しいたします。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、ご取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和7年6月19日（木） 16時20分～17時50分

場 所：愛媛大学南加記念ホール

参加申込：<https://forms.office.com/r/NORyKczP74>

登録締切：令和7年6月18日（水） 12時00分

参加費：無料

※詳細は、別紙チラシをご参照ください。

<お願い>

事前に取材の参加者数を把握するため、取材いただける場合は、6月18日（水）までに下記問い合わせ先までご一報ください。

本件に関する問い合わせ先
愛媛大学ダイバーシティ推進本部
ジェンダー協働推進センター
Tel：089-927-9032
Mail：gec@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）



特別講義

ジェンダー平等に関する
国際動向と日本の課題

現在、ダイバーシティは国際的に重要な価値とされています。特に欧米諸国では法制度やガイドラインが整備され、組織の多様性開示が義務化される例もあります。日本でも近年、多様性への理解と実践が問われており、重要な意思決定過程への女性の参加などが求められています。

本特別講義では、ジェンダー平等に関する国際動向と日本の課題についてお話しいたします。



国際連合大学上級副学長
国際連合事務次長補
東京大学特任教授

白波瀬 佐和子 氏

国際学術会議（ISC：International Science Council）で財務担当の副会長を務めており、また、ジェンダーの専門家として、G7の首脳に対してジェンダー平等に関する提言を行うジェンダー平等アドバイザリー評議会（GEAC）2023年の議長を務めた。

専門は社会学。著作は『少子高齢社会の階層構造1～3』（監修・編集）（2021年、東京大学出版会）など多数。

日時：令和7年6月19日(木)16:20～17:50

場所：愛媛大学南加記念ホール

※学内・学外問わず関心ある方歓迎(定員170名・参加費無料)

特別講義プログラム

16:20 開会挨拶

仁科 弘重（愛媛大学学長・ダイバーシティ推進本部長）

16:30 特別講義

「ジェンダー平等に関する国際動向と日本の課題」

白波瀬 佐和子 氏（国際連合大学上級副学長）

17:30 質疑応答

17:50 閉会挨拶

鈴木 静（愛媛大学副学長・ダイバーシティ推進本部副本部長）

お申込み方法

参加ご希望の方は、次のURLまたは右の2次元コードを読み取り、

申込フォームからお申し込みください。URL: <https://forms.office.com/r/NORyKczP74>
(締切：6月18日(水) 正午まで)

※申込多数の場合は、締切前に受付を終了する場合があります。



お問い合わせ先

愛媛大学ダイバーシティ推進本部 ジェンダー協働推進センター

メール: gec@stu.ehime-u.ac.jp 電話番号: 089-927-9032

